【DRニュース・046】:『紀行文』第2回 (スイス・チューリッヒの思い出の旅と研修成果)

2018年10月30日発信

今回は、スイス・チューリッヒへの海外研修の最終回の紀行文として、まとめてみました。

3 か月間の研修から学んだ「大切なもの」、チューリッヒの「歴史や文化」、さまざまな人々の「笑顔」 ・・・ 友達のクラスメートや周りの人々から教わったことなど、思い出や感想を記載してみます。

1. チューリッヒの思い出となる一日の旅

皆さんと一緒に、ロマンチックなチューリッヒ駅周辺の観光地を、歩いて散策してみましょう。



- **チューリッヒの駅からスタート**(チューリッヒメインの中央駅)
- アルフレッド・エッシャー像(政治家・起業家・・・鉄道事業者)
- ③ ミューレステクの桟橋 (さんばし) (愛の橋にロックされた南京錠)
- 4 リトマ川に沿った街並み (ルドルフ橋周辺の川沿いの風景)
- 5 リトマ川を一本奥に入った路地 (ニーデルドルフ地区の旧市街地)
- **6** チューリッヒで有名な HOTEL ホテル (600 年の歴史あるホテルストーヘン)
- ⑦ ロマネスク様式の綺麗な教会 (プロテスタント教会)
- ⑧ チューリッヒ湖へと続く

1.1 【チューリッヒの駅前からスタート】

まず、チューリッヒ駅の正面を出ると、この(銅像) 記念碑 があります。

・・・メイン駅を出ると見れますので、記念にぜひ彼と一緒に写真を撮りましょう。

では、この人は誰ですか、 なんでここに立っているのですか?

・・・ この人は、アルフレッド・エッシャー (Alfred Escher) と言います。

・・・ 彼は、スイスでもっとも有名な政治家、ビジネスリーダー、そして鉄道事業者です。

エッシャーは、スイスの北東鉄道、連邦工科大学、スイスクレジット協会、スイス生命保険、Gotthard 鉄道会社の政治事務所創設とリーダーシップ的な活動などを通して、

・・・ 19 世紀のスイスの政治経済の発展に おおいに貢献して、多大な影響を与えた人物です。



1.2 【愛の橋にロックされている鎖 (くさり) ~南京錠】

駅の左手方向に5分くらい歩くと、リマト川に付きます。そして、緑色の橋が現れます。

・・・ 目玉は、橋にロックされている鎖の南京館です。



恋人たちがここまで旅をして、名前を書いた鎖を この「愛の橋」にロックすると、

- ・・・目の前の人と一生離れないようになれると信じられています。
- ・・・愛を誓いあった鎖が多くかけられています。



1.3 【リトマ川に沿った、いろいろな街並みの風景】

そのリマト川に沿って、いろんなスイスの街並みが見られます。次の写真をご覧ください。



水上バスで遊覧すると良いですね。 「ルドルフ橋」を挟んで流れる 緩やかな雰囲気を体感できます。

川沿いの人々は、のどかにくつろぎ 白鳥も羽根を休めています。

1.4 【リマト川から一本奥へ入った小さな路地】

リマト川沿いから一本奥に入った旧市街のメインストリートで、とても可愛らしい街並みです。

・・・ ボヘミアン (英語: Bohemian) な雰囲気が漂う、心地よいスポットです。



チューリッヒの市街を歩くと、このような小さい路地がいっぱいあります。

- ・・・ ここを歩けば、歴史と接続できるような気がしませんか?
- ・・・ スイスのお土産で有名な時計や美味しいチョコレートに出会えます。
- この「ニーデルドルフ地区」は、大きい街ではないけれど、街並みが綺麗で歴史感が残っています。
 - ・・・ スイスを旅する人は、ぜひ2~3日泊まって、ここの美しさを実感してください。

1.5 【チーリッヒで歴史ある有名なホテル】

次に登場したのは、チューチッヒで有名な HOTEL・ストーヘン (STORCHEN) です。



このホテルはロマンチックなチューリッヒの中心に位置して、リトマ川のすぐ隣にあり、船に乗れます。

・・・ このホテルはなんと 660 年の歴史があるんですよ。

(歴史があるので宿泊料金は高いです。このホテルは一般のホテルの5倍位かかります)

ちなみに、ホテルの真ん中にあるタワーはホテル自身ではなく、

・・・ 後ろの「聖ペータ―教会」のベルタワーです ・・・ 相性が絶妙だと思いませんか?

これはホテルの向こう側の景観です。「ラートハウス橋」を歩いて渡って行けます。

・・・ 観光客向けのお店が並んでいます。スイス料理や何かを買いたい場合はとても便利です。 (近くには、レストランやジュエリーのお店もたくさん並んでいます)



1.6 **【ロマネスク様式の綺麗な教会】**

そして、近くに綺麗な教会があり、名前は「グロスミュンスター大聖堂(Grossmünster)」です。 双子の塔により、左右対称のシンメトリックさが印象的な外観です。

・・・ このツインのタワーはとても有名です。ここに来たら、見に行かないと損になります。



美しいロマネスク様式で建てられた、プロテスタント教会です。教会ならではの清潔感と歴史や 威厳さが感じられます。この大聖堂の内部には、ジャコメッティ作のステンドグラスがあります。





1.7 【チューリッヒの湖】

最後に、チューリッヒ湖へ行きましょう。

教会から歩いて15分位でチューリッヒ湖に着きます。

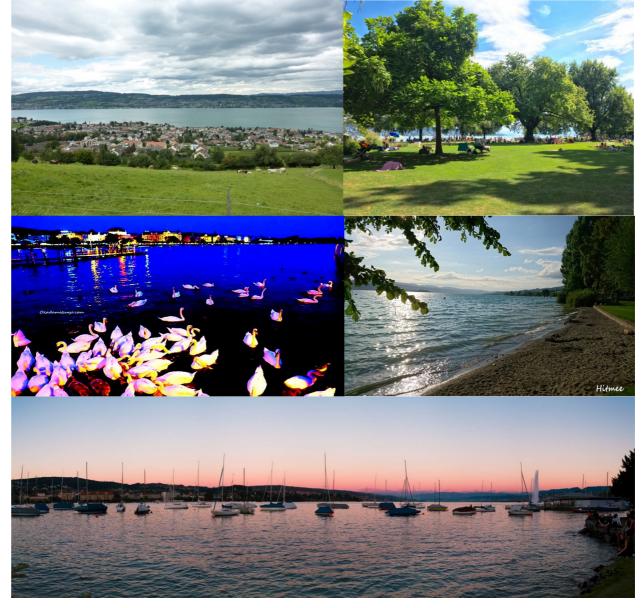
湖に沿って散歩している人は

・・・ 湖と融合して美しい景色になります。

寒くない日の午後に、ここで2時間ぐらいピクニックしてのんびりすごして、元気になって、

・・・ また次の日も頑張れるようになれると思います。





スワン(白鳥)も可愛いですよ。

チューリッヒは大きい街ではないけど、街並みが綺麗で歴史感が残っています。

・・・ ここを歩けば、歴史と接して、年代を超越するような気がしないですか?

私は、このような路地を歩くことが大好きです。路地はドイツ語で「Gasse」と言います。

· · · ここで写真を撮ると可愛く見えるかなぁ~

ここに書いている観光地だけでなく、バーンホフ通り、 国立博物館、オペラハウス、中国園、動物園 等々 ・・・ 紹介したいところが、まだまだ、たくさんあります。

そして駅付近にもショッピングモールがあり、

・・・ 綺麗なブランド品も入手することが出来ます。

ョーロッパ・スイスを旅する人は、 ぜひここに数日、泊まって、



・・・ ここの自然と街並の美しさや文化をいっぱい吸い込んで元気なパワーをもらってくださいね。

2. スイス・チューリッヒの長期研修の成果

この3か月間の語学勉強を通して、学んだことや感じたことを研修の成果としてまとめて見ます。

2.1 【仲間と一緒と思えば、緊張感もほぐれる】

私が勉強していた外国語学校は「bellingua」と言い、スイスでは結構評判がいい学校です。 最初にbellinguaのホームページを見た時「私はほんとに行くのか」「外国人だらけだ」と思いました。

でも、学校で勉強が始まったら、クラスメートも私みたいなドイツ語ができない外国人ばかりなので、 勉強の内容に集中して緊張感もほぐれ、みんなと一緒に少しずつ楽しく学ぶことが出来ました。

・・・何でも、外国人と意識せずに学べば、緊張感が無くなる・・・

初めは、外国人ばかりなので、緊張しましたが、クラスメートも私と同じだと思ったら 勉強に集中して、徐々に緊張感がほぐれ、楽しく学べることを出来ました

2.2 【語学の勉強は難しい、でも現地で勉強することが一番効果的】

実際に現地へ行ったら、勉強だけじゃなく、新しい環境に慣れるまでが大変でした。

そして、もう年だと思って勉強することが難しいと実感しました。高校と大学の時と違って全力で勉強 できない気がします。学校で勉強したのは標準ドイツ語ですが、現地ではしゃべる言葉は違います。

現地では方言をしゃべっています。

例えば、大阪で標準語を勉強して、でも、方言の関西弁を使うことと同じ感じだと思います。

良かったのは書類、看板などは全部標準語で書いてあり、テレビも標準語を流しています。 ですので、1~2 か月の勉強で、広告、看板などは理解できるようになり勉強の意欲も高くなりました。

ドイツ語は構造が分かってきたら実に読みやすい。難しいけれどもルールをつかめば~そこが難しい。

・・・現地に飛び込んで、現地で実際に勉強することが、一番効果的・・・

言葉をマスターしようとしたら、現地にて実際に肌で感じて生活することが重要 そして、現地の新しい環境に慣れることが、一番効果的であることを再認識しました

2.3 【自分に自信を持って、迷わず目標を目指す】

日本に来て皆さんと同じく、日本の生活は初めての海外経験なので、当時は迷ってしまったのです。

ヨーロッパへ行く前に、今度こそ、迷わずに3か月の勉強を効果的にできるようにと思っていました。 スイスに到着してから6日間後、ドイツ語の勉強が始まりました。実はもっと時間が欲しかったですが、 ・・・ 自分をプッシュして、早く勉強の行動を起こすことで、目標に近づけるでしょう。

やはりヨーロッパはアジアと全く違って、街に歩いている人種も私と違っています。その環境と全く 違う私はすごく緊張していました ・・・ でも周りを意識しすぎると、自分を見失う気がします。

だからちゃんと自信を持って、生活も勉強も頑張って行こうと思い直しました。

・・・ そのあとは、性格も明るくなり、勉強はだんだんとうまくなりました。

・・・ 自分に自信を持って、迷わずに目標を達成しよう・・・

特に海外で生活するためには、周りをあまり意識過ぎると、自分を見失ってしまいます 自分に自信を持ち、己を見直すことが、結果的に明るい人生につながると思いました

2.4 【大切な現地の文化に接するために】

スイスは初めてではないですが、留学の目的で行くため、いろいろ体験したいと思っています。

私はダンス好きなので、地元のダンススタジオに入会、何回かダンスが出来ていい思い出になりました。 地元の人とコミュニケーションもできて、よかったと思います。そして友達と一緒にヨガもやりました。



語学の先生は親切で、外国人の私のために英語でのレッスンもやってくれました。 友達の会社のパーティとか、友人の誕生日サプライズパーティーと結婚式にも誘われて参加しました。 ・・・ 面白くないと思っていたのに、みんなと一緒に行動・参加することで意外と面白かったです。

勉強のきっかけで、スイス人以外の人と交わることが出来て、諸外国も少しわかるようになりました。 3か月間の研修はあっという間に終わり、いろいろ体験したいと思ったのに、あまり冒険できなかった。 みなさんもチャンスがあったらぜひ海外へ行って、違う文化や人々と出会って、自分を磨きましょう。

・・・ **海外研修は短かったけれども 少し冒険が出来て 自分が成長した感じがする** ・・・ 思い出の旅では 古い街並や歴史ある建造物 ゆったりとした自然を鑑賞することが出来ました 語学学校では 違う文化や人々と出会って 人々の親切心や笑顔・ぬくもりを感じました

冒険は 日常生活でもその精神を持って いい自分にも出会えるし 違う景色も見えると思います

SEED 創刊号の【DR ニュース 001】の原点を読返してみてください **多くの素晴らしい出会いや大切に思う気持ち と 変革に挑戦する新たな冒険が必要です 人々は「不易」と「流行」の狭間で成長します 時代が変わっても大切なものは守って行きましょう**